

会派の主張

（本会議の
質問など）

三面から六面の内容は
各会派が責任をもって
掲載しています。

自由民主党

代表質問 木村 芳浩 個人質問 横田 信一

**コロナウイルスへの不安払拭にむけて、力強いメッセージを発信せよ！
森林を守り、防災力の向上を！**

― 新型コロナウイルス ―

感染症について―

問 新型コロナウイルス感染症については、令和元年十二月以降、中国武漢市を中心に発生し、短期間で世界中に広がり、未だおさまりを見せておらず、本市においても感染者が発生し、市民の不安が高まっている状況である。また、新型コロナウイルスに感染することを避けるために外出を控える方が増えており、市内の宿泊業や飲食業においては顕著な影響が出ているとともに、製造業においても中国からの部品調達ができなくなったことで、生産が停止したとの声も仄聞している。そのような中、市長は三月三日に内閣総理大臣に対し、中小企業支援として、融資を受けている企業について、一年間、元本返済を猶予する措置を講じる

ことなどの緊急要望書を提出した。具体的な対策についても踏み込んだ要望であり、一定の評価をするが、中小企業の経営者はもとより、そこで働く方も含め、市民の生活面での不安は計り知れないが、今回の感染症対策における市長の決意を問う。

市長 市内在住者の感染が判明したことを受け、市民の方に向けたメッセージをウェブサイトに掲載するとともに、不要不急の外出を控えていただけでなくことや、SNS等での誤った情報に感わされないうような冷静な行動をお願いします。

令和五年度までに、児童生徒へ一人一台のタブレット型パソコンの整備を行う



いしている。また、市内企業やその従業員については、経済活動の停滞により、経営面や生活面での不安を抱えているため、ウェブサイトにや中小企業だよりなどで必要な情報を速やかに提供している。今までにない感染症の拡大という事態に、市として全力で対処できるように、市民の安全安心のために、引き続き強いリーダーシップを発揮していく。

― GIGAスクール構想について ―

問 市長は市政運営方針において、グローバルな視野を持ち主体的に行動できる人材の育成を目的として、国のGIGAスクール構想に沿って、小中学校の児童生徒一人ひとりに学習者用タブレット型パソコンの整備を進めていくと掲げている。今回のGIGAスクール構想に沿った環境整備を行うことで、試算では令和五年度の事業完了までに、累計四十億円以上の予算を使うことになるが、これらの活用と効果を、本市の教育施策の充実にとどのようにつなげていくのか。

いて、調べ学習や思考を深める学習、意見整理など、様々な学習場面で効果的に活用することで、新学習指導要領で求められる、主体的・対話的で深い学びの実現につなげ、子どもたちの確かな学力の育成を図る。

― 東大阪市森林環境譲与税基金条例について ―

問 森林環境税及び森林環境譲与税は、温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための森林整備等に必要なる財源を安定的に確保する観点から、国民一人一人が等しく負担を分かち合って森林を支える仕組みとして平成三十一年三月に森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律が成立、公布された。費用の使途として、都道府県では、森林整備を実施する市町村の支援等に関する費用、市

町村であれば、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用に活用される。森林を守ることに、森林維持、森林対策は、森林環境税、森林環境譲与税が成立された目的でもある地球温暖化対策、ひいては、防災対策にも寄与するものであり、関係部局にまたがった横断的な体制が必要と考えるが当局の見解を問う。

学校教育部長 授業の中で児童生徒がICT機器を活用することで、情報活用能力の育成を図っていくとともに、各教科等の授業にお

関係部局と協議を進める。

公明党

代表質問 山崎 毅海 個人質問 松川 啓子 個人質問 安田 秀夫

**「誰ひとり取り残さない」共に助けあう社会の構築を！
ICT教育の推進・ひきこもり受付窓口の一元化を！！**

― SDGsの取り組み・自信について ―

問 自治体におけるSDGsの達成に向けた取り組みは、地方創生の一端を担う

ものであり、その取り組みを推進することが必要であることから、「SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業」に応募するなど、

市としての積極的な姿勢を市内外に示すべきではないかと考えるが見解を伺う。
市長 今後作成を予定して
(次頁へつづく)